



「家庭基礎」保育実習の実施について

■■概要■■

県立村山産業高等学校では、家庭科「家庭基礎」の授業の一環として、村山市ひばり保育園にて保育実習を実施いたします。

本実習は、生徒が子どもの健やかな発達や家族・地域社会の役割について理解を深めるとともに、乳幼児と適切にかかわる基礎的な技能を習得することを目的としています。

■■目的■■

- (1) 発達段階の違いによる乳幼児期の心身の特徴を理解する。
- (2) 乳幼児と触れ合う。
- (3) 保育者の役割や仕事を学ぶ。

■■実習場所■■

村山市ひばり保育園（村山市楯岡北町二丁目5番56号）

■■実習日時■■

- (1) 令和8年9月1日（火）2校時（10：05～10：40）
2年4組18名（男子18名）
- (2) 令和8年9月4日（金）3校時（10：55～11：30）
2年3組15名（男子14名 女子1名）

■■ポイント■■

高校生が園児との直接的な遊びや交流を通して、言葉かけや接し方を工夫しながら、子どもの発達や接し方を実践的に学ぶとともに、教科書だけでは得られない「子どもの健やかな発達」や「家族・地域の役割」への理解につなげるための取り組み。

【本件に関するお問い合わせ・取材の申し込み】

山形県立村山産業高等学校 担当：家庭科 菅 睦子

E-mail ssuzukishiz@yamagataps.jp / TEL 0237-55-2537（代表）/ FAX0237-55-5134

住所 〒995-0011 山形県村山市楯岡北町1-3-1